

シンポジウム 日本の発酵を科学する

申込フォーム



写真提供：八海醸造（株）

開催日

2026年3月23日（月）

申込締切 3月18日（水）

ただし、テーマA・B定員に達し次第受付終了

会場

長岡技術科学大学

リージョナルGXイノベーション共創センター（テーマB・C）

八海醸造株式会社（テーマA）

テーマ
A

11時～13時30分

八海醸造・魚沼の里視察

八海山
みんなの食堂
にて昼食

米と麴と発酵、そして水。
魚沼の自然と文化を活かしたものづくりは、地域資源を
価値化し、独自のブランドを育んできました。南雲真仁
社長のお話とともに、その理念と実践を体感します。
（定員 30名）

会場：八海醸造 第二浩和蔵（南魚沼市）

テーマ
B

14時～15時

麴道場

麴づくり
体験あり

令和8年度より本格始動する麴道場。
師範代は山下秀行氏（樋口松之助商店 研究室長）
麴づくりの技と文化を踏まえつつ、研究連携の可能性や
人材育成の観点を含め、道場の未来像を共に考えます。
（定員 15名）

会場：長岡技術科学大学（長岡市）

テーマ
C

15時～17時 リレートーク テーマ「日本の発酵を科学する」

A：日本の発酵を持続的投資可能な産業に

- ・大谷 智一 氏（株）みずほフィナンシャルグループ サステナブルビジネス部 サステナビリティ・チーフストラテジスト）
- ・中山 真 氏（経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課 課長補佐）

B：全国高専生と「発酵を科学する」アイデア・コンテスト

- ・近藤 美羽さん、小野寺 花柑さん（長岡工業高等専門学校 物質工学科）
- ・國竹 真優季さん（長岡技術科学大学 物質生物工学課程 / 一関高専出身）

C：日本的サーキュラーエコノミーとしての発酵

- ・倉橋 敦 氏（八海醸造（株）取締役製造部長）
- ・瀬戸口 翔 氏（霧島酒造（株）研究開発部 係長）

モデレーター

小笠原 涉
（長岡技術科学大学 教授 / リージョナルGXイノベーション共創センター センター長）

小倉 ヒラク
（発酵デザイナー / 発酵デザインラボ株式会社 代表取締役）

17時～
19時 Banquet
会費 5,000 円

オープニングセッション* TAKUプロジェクト

「炊く」という行為に宿る技術と知恵の真価を見つめ直す。
炊飯系ユニット「ごはん同盟」さんに美味しいご飯の炊くためのひと手間をお話しいたします。

八海醸造
霧島酒造ほか
発酵に関する
ブースあり

申込締切 2026年3月18日(水)



テーマA・Bは定員に達し次第、申込を終了させていただきます。
ご了承ください。

申込フォーム

<https://forms.gle/3pNtSvEFyXGN8zd77>

テーマA 八海醸造・魚沼の里視察

集合時間：10時35分

集合場所：浦佐駅改札口

定員
30名

【上越新幹線のご案内】

とき309 東京駅発 8:48 → 浦佐駅着 10:32

とき314 新潟駅発 9:30 → 浦佐駅着 10:03

10:45 浦佐駅出発

↓ (貸切バスで移動)

11:00 八海醸造 第二造和蔵 到着

南雲真仁社長より地域資源を活かした、魚沼ならではのブランドを育んできた理念・取組について話を伺います。仕込み水とかめぐち酒の試飲もあります。

12:00 昼食 (八海山みんなの食堂)

食事終わった方から、魚沼の里を散策

13:30 八海醸造・魚沼の里 出発

↓ (貸切バスで移動)

14:30 長岡技術科学大学 到着

テーマB 麴道場

集合日時：12時20分

集合場所：アオーレ長岡

定員
15名

【上越新幹線のご案内】

とき317 東京駅発 10:41 → 長岡駅着 12:09

とき318 新潟駅発 11:25 → 長岡駅着 11:46

12:20 アオーレ長岡集合

希望者は、花火シアターを見学

12:40 貸切バスで大学へ。

GXセンター 発酵を科学するラボと連携している高専教員や高専生を中心に、来年度から本格始動する「麴道場」でどのようなことを展開していくかを話し合うワークショップです。参加者同士の議論を通じて、麴づくり道場の方向性を共に描きます。麴づくりの体験も予定しています。

お申込は①～③
のいずれか

- ①テーマA & C
- ②テーマB & C
- ③テーマC

集合場所・バス乗り場

浦佐駅

新幹線改札口外、NewDays 前集合

集合した後、バスへ向かいます



長岡駅

アオーレ長岡前 (大手通側) バス乗り場

<https://maps.app.goo.gl/7t372NjeT4UoDmqU8>



お問合せ先

長岡技術科学大学 地域共創課 E-mail: nut-jpeaks@jcom.nagaokaut.ac.jp